

平成 30 年度物質科学研究会（開催案）

日時：平成 30 年 12 月 14 日(金)10:00-17:00

場所：エッサム神田ホール 1 号館 401 会議室（予定）

〒101-0045 東京都千代田区神田鍛冶町 3-2-2 TEL 03-3254-8787

<http://www.essam.co.jp/hall/kaijo/index.html>

主催：中性子産業利用推進協議会

茨城県中性子利用研究会

共催：J-PARC MLF 利用者懇談会(結晶解析・pdf 解析分科会)

協賛：総合科学研究機構(CROSS)中性子科学センター

参加費：無料

ただし、資料代として 5,000 円いただきます。なお、中性子産業利用推進協議会の会員企業の皆さまと大学、研究機関の方は無料です。それ以外の方は事務局までご相談ください。資料代は当日徴収させていただきます。

テーマ：熱電材料開発の最前線と中性子回折の応用

趣旨：

省エネルギーの観点から低い温度での排熱利用や、燃費改善のために自動車のエンジンルーム内の排熱利用のために、高効率の熱電材料の開発に対する期待が高まっています。本研究会では、熱電変換材料に関して、最前線の研究開発動向から、熱電変換を効率的に行う材料構造の解明に至るまで幅広く議論します。

プログラム

10:00-10:05 開会挨拶 主査 大山研司（茨城大学）

<チュートリアル>

10:05-11:00 高効率熱電変換材料の研究動向—材料中の構造に着目して
池田輝之（茨城大学）

11:00-11:55 中性子では何がみえるのか？ — 材料研究の視点から —
大山研司（茨城大学）

11:55~13:00 昼 食

<構造解析>

13:00-13:30 層状結晶化合物セレン化クロム銀(AgCrSe₂)における熱電変換メカニズム
川北至信（J-PARC）

13:30-14:00 欠陥制御によるハーフホイスラー熱電材料の高性能化検討（調整中）
間 広文（豊田中研）

14:00-14:30 熱電における変換効率の向上と資源制約からの脱却：ナノ構造化と熱電硫化物
太田道広（産総研）

<熱電素子>

14:30-15:00 NIMS におけるユビキタス系熱電素子の開発：現状とこれから
高際良樹（NIMS）

15:00~15:20 休 憩

<ラットリング>

15:20-15:50 熱電材料におけるカゴを持たないラットリングのダイナミクス
李哲虎（産総研）

<ナノワイヤ>

15:50-16:20 熱電変換材料のナノワイヤー化で性能が上がるのか
長谷川靖洋（埼玉大学）

<フォノン>

16:20-16:50 フォノンエンジニアリングと中性子散乱実験への期待
塩見淳一郎（東京大学）

16:50-17:00 閉会挨拶とお知らせ 峯村哲郎（茨城県）

交流会：17:20～19:20 @ ワインホール 130

神田駅近くの「ワインホール 130」で交流会を開催します。参加費は中性子産業利用推進協議会の補助があり 2,000 円です。講演者と参加者のざっくばらんな意見の交換の場になりますので、是非ご参加ください。参加費は当日いただきます。なお、当日キャンセルされた場合には参加費をいただきます。

<参加申込み>

申込み先：中性子産業利用推進協議会 事務局 大内 薫

E-mail: info@j-neutron.com

(1) 名前, (2)所属, (3)連絡先(電話番号, E-mail address)

(4)交流会への参加の有無(領収書を発行します)

をご記入の上, メールにてお申込みください。

<問合せ先>

林 眞琴

総合科学研究機構中性子科学センター

茨城県東海村白方 162-1

いばらき量子ビーム研究センター D409

TEL: 029-219-5310 Ext:3211

E-mail: m_hayashi@cross.or.jp

<会場へのアクセス>

<貸し会議室>エッサム神田ホール
東京都千代田区神田鍛冶町 3-2-2
JR 神田駅北口徒歩 1 分
東京メトロ銀座線神田駅 3 出口前
<http://www.essam.co.jp/hall/access/>



<交流会のご案内>

会費：2,000 円
時間：17:20-19:20
会場：ワインホール 130
(右の案内図をご参照ください)
<http://tabelog.com/tokyo/A1310/A131002/13144314/>
東京都千代田区内神田 3-18-8 ナルミビル 4F
TEL: 03-5295-2525

